

金属サイディングを正しく取り扱うためには

日本金属サイディング工業会

荷扱い状況により変形させないためには

どのような状況？



金属サイディングは水平にして運搬すると変形及び折れてしまう可能性があります。

発生させないためには？



金属サイディングは垂直に木端立てにして運搬してください。

切り欠いた金属サイディングを变形させないためには

どのような状況？



切り欠いた金属サイディングを水平にして運搬しますと変形及び折れてしまう可能性があります。



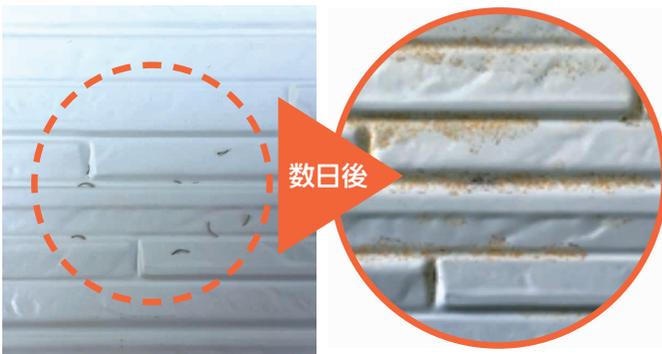
発生させないためには？



切り欠いた金属サイディングは垂直にして運搬して下さい。二人で運搬するのが望ましい。

施工後、もらい錆を発生させないためには

どのような状況？



金属サイディングの切断時、又は、金属サイディングをビス等による固定時に発生した切り粉をそのままにしておくと、数日でもらい錆が発生する可能性があります。



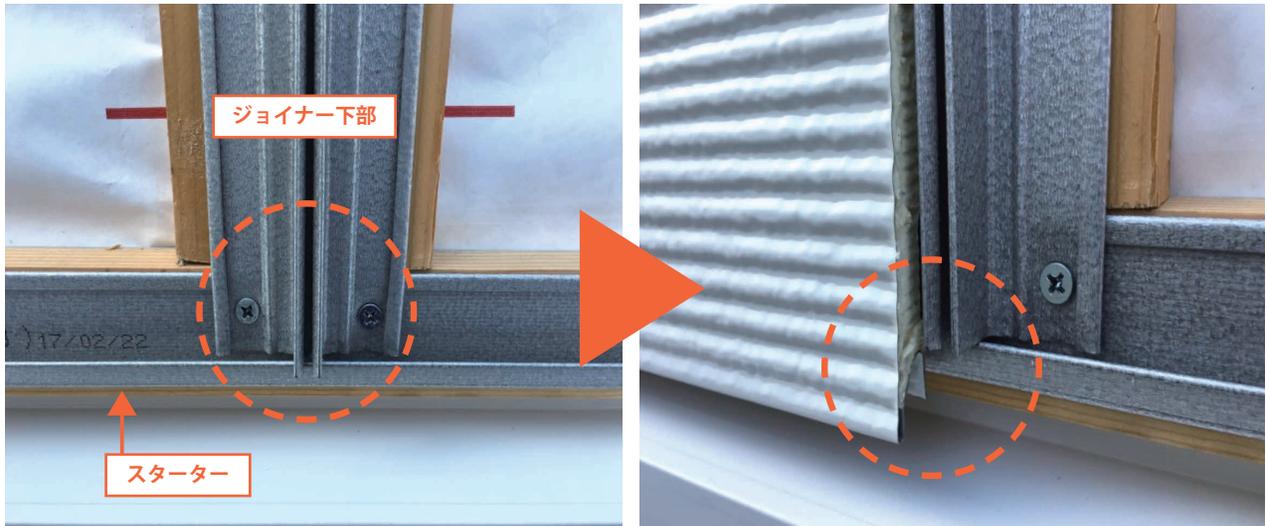
発生させないためには？



金属サイディングの切断時、又は、金属サイディングをビス等による固定時に発生した切り粉は、速やかに、かつ金属サイディング表面に傷をつけないよう注意してきれいにふき取ってください。

横継ぎ部分において本体の浮きを発生させないためには

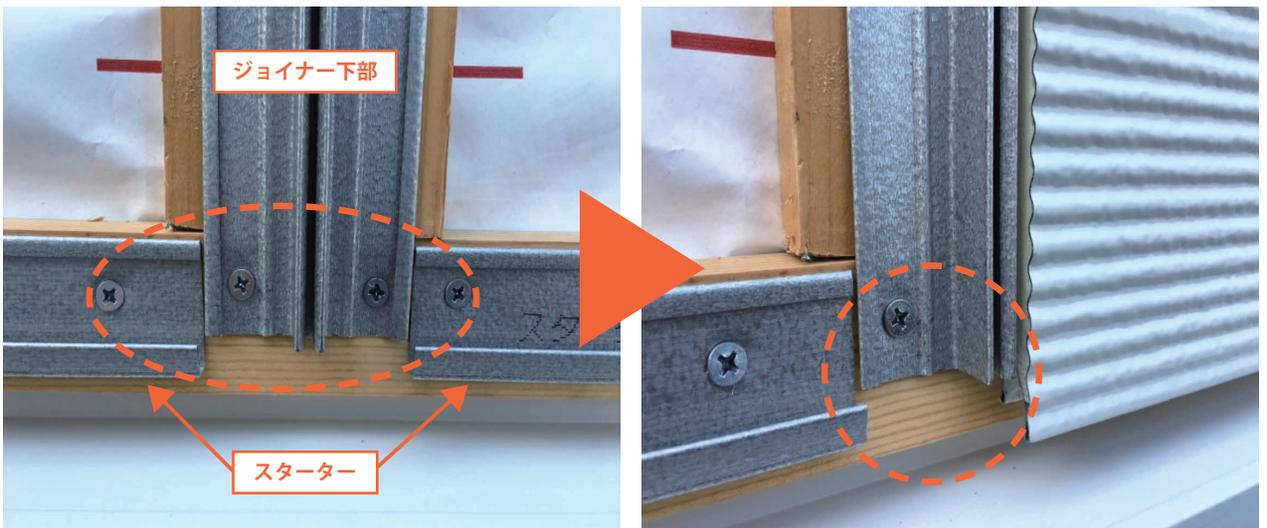
どのような状況？



横継ぎ部分においてジョイナー下部材をスターターの上にかぶせると、本体（金属サイディング）がスターターにうまくかん合しないため、浮いてしまうことがあります。または、スターターの厚み分本体が浮いてしまうことがあります。



発生させないためには？



ジョイナーが施される部分においてスターターを切断してジョイナーがスターターにかぶさらないように施工してください。

金属サイディング表面とジョイナー上部材の隙間を小さくするためには

どのような状況？



施工時、ジョイナー上部材をしっかり押し込まないと金属サイディングとジョイナー上部材の間に隙間が生じる可能性があります。



ジョイナー上部材



発生させないためには？



ジョイナー上部材は、ジョイナー下部材にしっかり押込んでください。入りにくい場合は、あて木を使って金槌等で奥まで打ち込んでください。



ジョイナー上部材



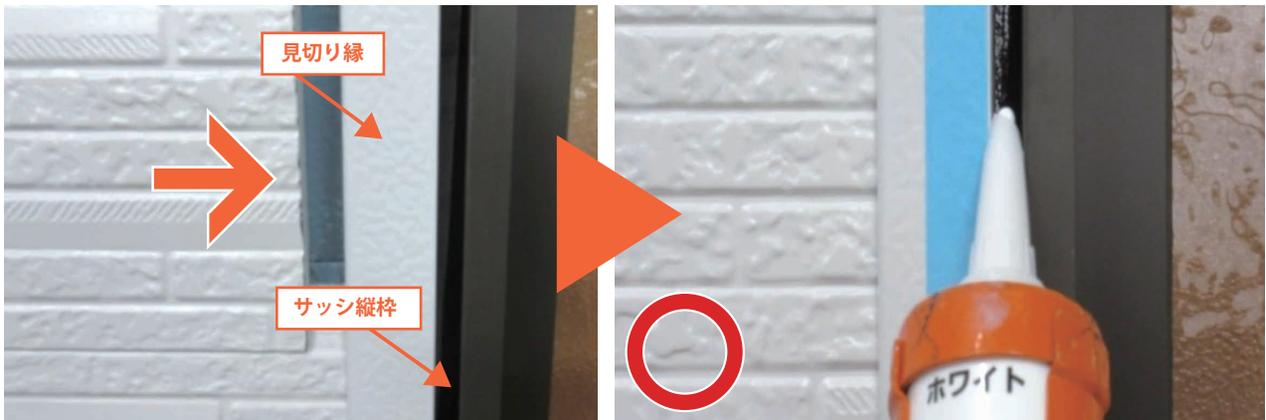
室内への漏水を防ぐためには

どのような状況？



金属サイディングの芯材部分にシーリング施工を行うと施工後、シーリングと芯材部分が剥がれる可能性があります。

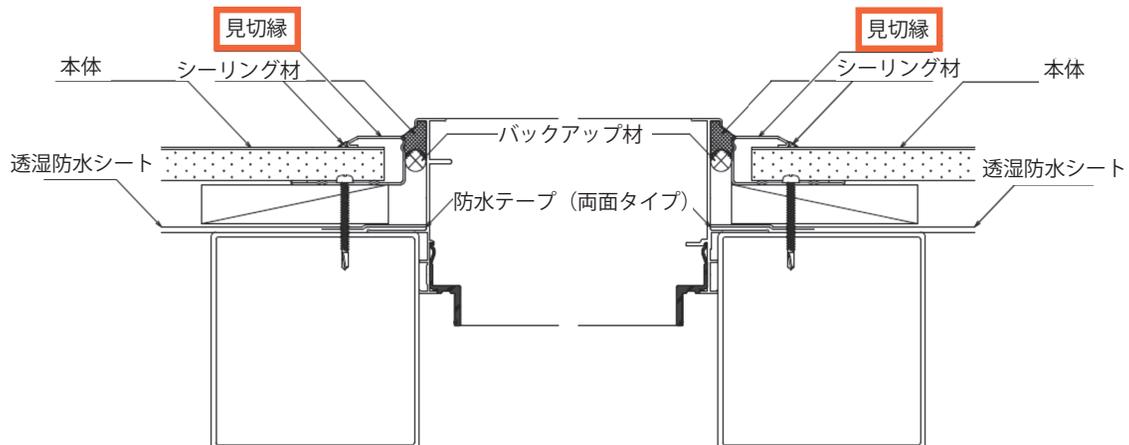
発生させないためには？



シーリングが密着する見切り縁等の部材を施工した後、シーリング施工を行ってください。

施工手順

- (1) サッシ縦枠横に見切り縁を施工してください。
- (2) 金属サイディングを見切り縁に挿入し、釘等で固定してください。
- (3) サッシと見切り縁の隙間にシーリングを施工してください。



室内への漏水を防ぐためには

どのような状況？



見切り縁の水抜き処理を行わないと、雨水等が屋外に十分排水されない可能性があります。



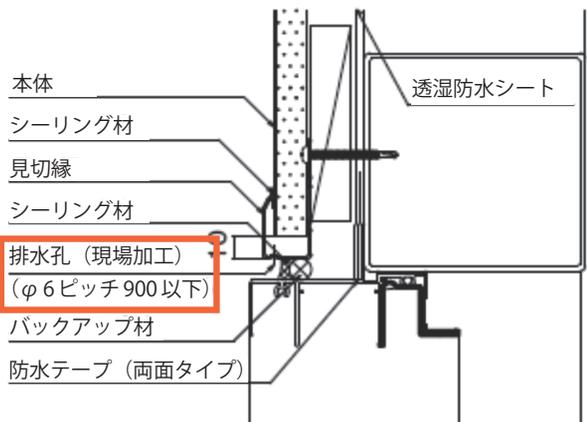
発生させないためには？

見切り縁は排水穴があいている商品又は現場でφ6以上の排水穴を両端にあけ、加工面は、塗料でタッチアップしてください。シーリング施工時は排水穴を塞がないよう注意してください。



加工手順

- (1) 排水穴がない商品は、現場でφ6以上のキリで排水穴を加工してください。
- (2) 加工面は塗料でタッチアップをしてください。



『外壁リフォームのすすめ』 講演会・講習会を福岡で開催

日本サイディング工業会は、住宅リフォーム市場において金属サイディングのより一層の普及を図るため、外壁リフォームの施工店・施工者を対象に、定期的に講習会を九州・福岡で開催します。

講習会は、既存壁（モルタル等）に金属サイディングを重ね張りするリフォームをお施主様へ提案する際においておくべき製品の基礎知識から施工上の注意点までをカバーした内容になっています。また、講習会に先立ち加覧光次郎氏を講師に迎え「リフォーム市場の今後の展望と可能性～外壁リフォーム市場の魅力～」と題して講演会を行います。当日、ご参加の皆様には、当工業会の金属サイディング施工例写真コンテストの過去10年の入選作品写真（約500点）を収録したCD-Rをもれなく差し上げます。

加覧光次郎氏

(株)リフォーム産業新聞社社長

1960年東京生まれ。(株)リフォーム産業新聞社社長。1987年の創刊以来、住宅、ストック住宅マーケットをメインフィールドにした取材活動を展開。現在は、プロ向けの専門誌『リフォーム産業新聞』『工務店新聞』の他、『リフォームセールスマガジン』『リフォーム楽々通信』をはじめとする各種出版物を発行。プロ向けのイベント『リフォーム産業フェア』、消費者向け『住宅リフォームフェア』も主催している。さらに「Reビジネスが社会の再生につながる」との考えにより、リユース企業の専門新聞「リサイクル通信」も発行。“暮らしを良くする、専門メディア”が経営理念。

【講演会・講習会概要】

日時：11月14日（金）13:00～16:00（12:30受付開始）

参加費：無料 先着申込者100名まで受付

会場：TKP ガーデンシティ博多（5階 阿蘇）

福岡県福岡市博多区博多駅前3-4-8

サットンホテル博多シティ内5階

TEL.092-474-5145

【第1部】13:00～14:00

”リフォーム市場の今後の展望と可能性”

～外壁リフォーム市場の魅力～

講師：加覧光次郎氏（株）リフォーム産業新聞社社長

休憩：14:00～14:15

【第2部】14:15～16:00

①お客様へのご提案に当たって知っておいて頂きたいこと（約45分）

②モルタル既存壁重ね張り工法について（約30分）

③質疑応答（約30分）

講師：日本金属サイディング工業会関係者

お申し込み：申込書は工業会ホームページ（<http://www.jmsia.jp>）の「セミナー情報」から入手できます。

お問合せ先：日本金属サイディング工業会 事務局

TEL.03-3639-9003 FAX.03-3639-8932

E-mail komatsu@jmsia.jp